

令和8年9月15日

都道府県知事 殿

住 所 〒700-8607
申請者 岡山県岡山市北区青江二丁目1番1号
氏 名 院長 實金 健

岡山赤十字病院の地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、令和7年度の業務に関して別添のとおり報告します。

項目 1 : 基本情報

① 医療機関コード（医科 / 歯科）

医科	3318800061
歯科*	

*歯科の医療機関コードが割り振られている場合のみ

② 開設者*

住所**	〒105-8521 東京都港区芝大門1-1-3
氏名	日本赤十字社 社長 清家 篤

*開設者とは、医療機関の開設・設営の責任主体であり、原則として営利を目的としない法人又は医師である個人であるものをいいます。

**開設者が法人である場合は「住所」には法人事務所の所在地、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

③ 病院情報

病院名	岡山赤十字病院	
管理者 役職・氏名	院長 實金 健	
郵便番号 (半角ハイツなし)	7008607	
所在地 1 (自動入力)	岡山県岡山市北区青江二丁目1番1号	
所在地 2		
電話番号	0862228811	

一般病床数	500
療養病床数	
感染症病床数	
精神病床数	
結核病床数	
合計病床数	500

④ 地域医療支援病院の承認年月日

年月日	2011年 7月 29日
-----	--------------

項目 2 : 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

① 紹介率・逆紹介率

紹介率	
紹介患者数 . . . (1) *	12,247
初診患者数 . . . (2) **	15,118
紹介率 . . . (1) ÷ (2)	81.01%
逆紹介率	
逆紹介患者数 . . . (3) ***	20,279
逆紹介率 . . . (3) ÷ (2)	134.14%

* (1) 開設者と直接関係のない他の病院又は診療所から紹介状により紹介された者の数（初診の患者に限る）。以下を含む：電話情報により自院の医師が紹介状に転記した患者、紹介状または検査票のある、精密検診のための受診

** (2) 医学的に初診といわれる診療行為があった患者数（以下を除く：救急患者数、休日又は夜間に受診した患者、自院の健康診断で疾患が発見された患者）

*** (3) 診療に基づき他の機関での診療の必要性等を認め、患者に説明し、その同意を得て当該機関に対して、診療状況を示す文書を添えて紹介を行った患者（開設者と直接関係のある他の機関に紹介した患者を除く）。

項目 3 : 共同利用の実績

① 利用医師等登録制度の実施にあたる担当者の役職

役職	地域医療連携係長
----	----------

② 登録医療機関数

登録医療機関数	108
上記のうち、 開設者と直接関係のない*医療機関の数	108

*「開設者と直接関係がない」とは、開設者や代表者が同一である場合、または親族である場合、理事などの役員の3/10が親族が占めている場合、またはそれに準じて重要な影響を与えている医療機関ではないものをいいます。

③ 共同利用状況

共同利用にかかる病床	
共同利用にかかる病床数	7
共同利用にかかる病床の病床利用率*	13.1

*共同病床利用率（小数点第1位まで）

共同利用病床を共同利用にて使用した患者の年間患者延数

$$\frac{\text{（月間日数} \times \text{月末病床数）の1} \sim \text{12月の合計}}{\text{}} \times 100$$

共同利用を実施している医療機器*	
☒	CT
☒	MRI
☐	PET
☐	放射線治療機器（リニアック・ガンマナイフ）
☐	マンモグラフィ
☒	その他
▼「その他」を選択した場合は入力してください。	
骨塩定量、骨シンチ、胃カメラ、大腸カメラ、腹部エコー、頸部エコー、心エコー、シャントエコー、下肢動脈エコー、下肢静脈エコー、脳波検査、呼吸機能検査、ホルター心電図	

*出典：外来医療に係る医療提供体制の確保に関するガイドライン～第8次（前期）～

▼共同利用している施設（建物）等

開放病床、カンファレンス室、図書室、患者サポートセンター、放射線撮影室、内視鏡室、生理検査室

共同利用を行った医療機関の延べ数

1,867

項目 4 : 救急医療の提供の実績

① 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	4,994
上記以外の救急患者の数	12,044

*:地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬送された患者の数(救急患者の数)

② 重症救急患者のための病床の確保状況

優先使用の病床数	58床
専用病床数	23床

③ 重症救急患者に必要な検査・治療に必要な診療施設の概要

・救命救急センター 診察室・処置室他
 (主な設備) 超音波診断装置、ポータブルレントゲン撮影装置、血液ガス分析装置、手術用无影灯装置、体温管理装置、人工呼吸器、電気的除細動器、心電図計測器、産婦人科検診台ほか

・手術室
 (主な設備) 手術室10室、全身麻酔器他

・シネ撮影室 (心臓カテーテル検査)
 (主な設備) バイブレーション心臓血管カテーテル検査装置 (フラットパネル方式)

・連続撮影室
 (主な設備) バイブレーション血管撮影装置

・救急CT室・レントゲン撮影室
 (主な設備) 64列MDCT撮影装置、レントゲン撮影装置

・MRI室
 MRI撮影装置3.0T×2
 いずれも24時間使用可

*24時間体制になっているかも含めてご回答ください。

④ 通常の当直体制以外に重症救急患者の受入れに対応できる体制の確保状況

体制の確保		あり	
▼「あり」を選択した場合は入力してください。			
		常勤	非常勤
医師数		111	0
	うち専従数	12	99
看護師数（准看護師含む）		160	0
	うち専従数	0	0
薬剤師数		30	0
	うち専従数	0	0
診療放射線技師数		27	0
	うち専従数	0	0
臨床検査技師数		36	0
	うち専従数	0	0
臨床工学技士数		14	0
	うち専従数	0	0
上記以外の従事者数		4	0

項目5：地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

① 教育責任者の役職名

役職	副院長
----	-----

② 研修委員会

研修委員会の設置	あり
「あり」の場合 その名称を入力	教育研修委員会

③ 研修について

研修プログラムの有無	あり
研修会開催回数*	12
研修会のうち医師以外の医療従事者を対象にしたものの回数	8
研修会参加延べ人数	543
症例検討会の開催回数	2
医学・医療に関する講習会の開催回数	12
▼主な研修概要	
・認知症サポート医研修会 ・周産期医療従事者研修会「母体・胎児・新生児をつなぐ救命の手」 ・がんセンター市民公開講座「専門医が語る消化器がんの今」 ・糖尿病センターカンファレンス「糖尿病スティグマについて」等	
▼主な研修施設概要	
・センター棟研修室（主な設備）パソコン、プロジェクター、スクリーン、気管管理トレーナーフィジカルアセスメントモデル等、倉庫 ・視聴覚室（主な設備）スクリーン、シャーカッセン ・シミュレーション・ラボ1,2、教育研修室（主な設備）パソコン、プロジェクター、救急蘇生用シミュレーター、ベッド、酸素流量計等 ・南館研修室（主な設備）パソコン、プロジェクター、スクリーン等、講師控室、倉庫	

*：研修会開催回数は、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものに限る

項目 6 : 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

① 管理責任者及び担当者の役職名

責任者の役職	院長
担当者の役職	診療：医療情報管理課長 病院管理運営：総務課長

② 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

▼診療に関する諸記録の管理方法
電子カルテ、各部門システム、紙媒体については電子カルテに取り込み後一元管理している
▼病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法
記録書類を紙媒体あるいは電子的に保管・管理している

項目 7 : 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

① 閲覧責任者及び担当者の役職名

責任者の役職	院長
担当者の役職	医療情報管理課長、総務課長

② 主な閲覧方法

閲覧方法	申請後、閲覧用IDを発行、 職員立会いのもと電子カルテにて閲覧
------	------------------------------------

③ 閲覧件数・概要

件数	5
▼閲覧者別件数	
医師	4
歯科医師	0
地方公共団体	0
その他	1

項目 8 : 医療法施行規則第 9 条の19第 1 項第 1 号に規定する委員会の開催の実績

① 委員会について

委員長の所属・役職		院長
委員数		13 人
	院外の委員数	7人
総開催回数		4回
▼概要		
1.現状報告について 1) 入院患者数の推移 2) 外来患者数の推移 3) 救急の状況（救命救急センターの状況について、救急車の応需状況について 4) 在院日数、紹介・逆紹介の状況について 5) 病床稼働率、新入院患者経路分類について 6) 入退院支援について 7) 開放病床利用状況 8) 機器の共同利用について 9) 地域医療連携研修会等について 10) KChart（ケイチャート）運用状況について 11) その他 2.地域医療支援病院としての当院へのご指導・ご要望・ご提案について		

項目 9 : 患者相談の実績

① 主として患者相談を行った者の役職（複数回答可）

役職	入退院支援室師長 医療社会事業課長、医療社会事業係長 地域医療連携課長、地域医療連携係長
----	--

② 患者相談について

患者相談を行う場所	総合相談窓口、がん相談支援センター等
総相談件数	2,874件

項目10： 病院機能に対する第三者評価の実績

病院機能について 第三者による評価を受けているか	はい
▼「はい」の場合、どのような評価を受けているか	
日本医療機能評価機構による病院機能評価認定	

項目11： 退院調整部門

退院調整部門の設置の有無	はい
--------------	----

項目12： 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	はい
▼「はい」の場合、情報発信・内容等の概要	
○「あおえネットワーク」の発信（医師の異動、新設科の紹介、外来表、研修会・カンファレンスのご案内等）をメール、FAX、郵送にて毎月、臨時号を発信 ○「診療のご案内」年一回発行 ○当院ホームページにより地域の医療機関情報の掲載、かかりつけ医検索システム「につせきメディネット」 ○患者情報連携ネットワーク（KChart）	

項目13： 地域連携を促進するための取組み

地域連携クリティカルパスの策定の有無	はい
▼「はい」の場合、その内容や運用方法の概要	
・策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 ・地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み ○大腿骨、脳卒中、5大がん（肺、胃、大腸、乳、肝）、心臓病（心筋梗塞・心不全）、糖尿病、骨粗しょう症 ○委員会にてパスの運用状況把握、研修会にてパスの紹介、地域医療従事者を招いての勉強会、岡山もも脳ネット運用会議、岡山安心ハートネット等へ参加	

項目14： その他の特記事項

--